

【学習のねらい】

「なかよし公園にて」を見て感じたことを出し合って、自分自身の中にある固定概念や偏見に気づく。

【準備するもの】

- ・絵「なかよし公園にて」 一人一枚

【進め方】

3、4人程度のグループをつくる。

- (1) 絵「なかよし公園にて」を一人ひとりに配る。
- (2) グループで 絵を見て、感じたことを話し合う。
- (3) 全体で 話し合ったことを発表する。
- (4) グループで 出されたことについて、「人権」の観点から考える。
- (5) 学習進行役が出された内容について、留意点をもとにして、まとめをおこなう。

【留意点】

- (1) 話し合いの観点

① いろいろな情報が手に入る時代。情報は、たとえテレビで伝えられるものであっても、必ず伝える側の見方や感じ方、考え方というフィルターを通して伝えられていることを理解し、賢い情報の受け手になるにはどうすべきか話し合いたい。

② 自分自身を肯定的にみることによって、自分らしさが発揮され、他の人の人権も大事にする生き方につながっていく。ここでは、自分自身を大切にすることのすばらしさを話し合いたい。

③ 私たちの身の周りには、血液型や星座、干支、六曜など、科学的根拠のない理由で判断されたり、行動を規制されたりすることはないだろうか。会話を楽しむなどの域を越え、人権侵害へとつながっているものはないだろうか。

- (2) グループでなく、全体で学習し、隣近所で感じたことを話し合うこともできる。

なかよし公園にて



右足から
バッターボックス
に入れば
必ずヒットだ

Aさんの娘さん
結婚するんですって…。
それがねえ
仏滅の日に式を
挙げるのよ。

わざわざ
仏滅の日に
式を挙げる
ことない
のにねー。

A型の人って
言うことが
細かいのよ
ねー。

私は
A B型で
よかったー。

自分かってで
マイペース
なのがB型って
いうじゃない。

私ってネクラで
ダメねー…。
みんなそう
思ってる。

ウソ！
だってテレビで
いるって
言ってたよ。

オバケって
本当はいないん
だって…。

感じたこと